



バナーの由来

保津川は桂川と名を変え洛西の地を悠々と流れて淀川にそそぐ。

その右岸に松尾神社が在る。京都最古の神社として知られ平安京の守護神であった。

現在は酒の神として崇められている。

図柄は桂川を渡る同神社の御輿の舟渡御である。平成の世に生まれた新クラブの船出と世界の平安と繁栄を祈念した姿を表している。

作は染織家 渋谷和子氏で染の技法を和紙に応用したものである。また横棒は洛西の象徴である竹を使用している。

京都桂川ロータリークラブ会員

橋本 光弘	児嶋 雄二	櫻井 美和	内田 勝彦	<名誉会員>
林 良訓	近藤永太郎	三田 昌資	内山 正元	
飛弾 幸利	桑田 梨沙	澤邊 五明	上原 従正	鎌野 孝和
菱田 匡樹	万殿 慎二	瀬田 保二	上山 泰弘	松尾 義平
出射 靖生	森 正廣	塩見 裕子	王 杲	安田 勝
稲掛 英男	中川 俊夫	末永 寛	渡邊 公生	
井上 正佳	中野 孝治	高橋 英明	山本 拓生	
板橋 茜	荻野 義人	田中 守	吉田 修	
神崎 将平	太田 靖彦	谷口 實	周 佳琳	
児嶋 亮憲	大塚 尚司	徳田 正彦	—— 39名	



京都桂川ロータリークラブ 創立35周年記念例会・祝宴

2025年2月11日(火・祝)

THE THOUSAND KYOTO





創立35周年記念例会

式典

1階「千」16:30～

	司会	内山 正元
開会点鐘	会長	三田 昌資
国家斉唱	「君が代」	ソングリーダー 吉田 修
中華民国国歌斉唱	「三民主義」	
ロータリーソング	「R-O-T-A-R-Y」	
創立25～35周年の物故会員を偲んで黙祷		
来賓および来客ご紹介	会長	三田 昌資
会長挨拶	会長	三田 昌資
来賓祝辞	京都府知事	西脇 隆俊様
	京都市長	松井 孝治様
	国際ロータリー第2650地区ガバナー	中本 勝様
	京都西南ロータリークラブ会長	野田 英彦様
	台湾三重中央ロータリークラブ会長	黄 龍泉様
感謝状授与	京都府知事	西脇 隆俊様
	京都市長	松井 孝治様
寄付金贈呈	京都市西京消防署 署長	加藤 勝也様
記念事業報告	創立35周年実行委員長	山本 拓生
幹事報告	幹事	万殿 慎二
祝電披露	幹事	万殿 慎二
ニコニコ報告/寄付金報告	幹事	万殿 慎二
閉会点鐘	会長	三田 昌資

祝宴

1階「花鳥」18:00～

オープニング	司会	菱田 匡樹
開宴のことば	会長エレクト	近藤永太郎
六斎念佛		桂六斎念佛
来賓祝辞	札幌真駒内ロータリークラブ 直前会長	北島 正之様
乾杯	ガバナー補佐	小川 睦美様
食事・歓談		
閉宴のことば	副会長	児嶋 雄二
ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	吉田 修

出席者名簿 (順不同・敬称略)

ご来賓

京都府知事	西脇 隆俊
京都市長	松井 孝治
京都市西京区役所 区長	三科 卓巳
京都市西京区役所 洛西支所 洛西担当区長	山中 かおり
京都府西京警察署 署長	青木 学
京都市西京消防署 署長	加藤 勝也
京都市西京区自治連合会 会長	片岡 純治
社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会 会長	小森 純
社会福祉法人 京都市西京区社会福祉協議会 事務局長	野原 孝彦
京都府立洛西高等学校 校長	北村 正男
児童発達支援センター むくの木園 園長	樺木 稔

一般社団法人 京都府軟式野球連盟西京支部
西京少年野球会 代表 天花寺 努

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 中本 勝

国際ロータリー第2650地区
幹事長 松山 隆

国際ロータリー第3490地区
バストガバナー 陳 汪 全

国際ロータリー第3490地区
バストガバナー夫人 陳李素蓁

国際ロータリー第3490地区
ガバナー補佐 許 日 貴

国際ロータリー第3490地区
ガバナー補佐夫人 陳 滿 珍

国際ロータリー第2650地区
京都市域第2グループガバナー補佐 小川 睦美

創立時京都西南ロータリークラブ
拡大委員 中井 昌美

スポンサークラブ

京都西南ロータリークラブ

会長	野田 英彦
幹事	前野 峻希
バスト会長	佐伯 希彦
バスト会長	磯橋 克康
バスト会長	玉城 博和
バスト会長	中島 俊則

バスト会長	鈴木 英正
バスト会長	大嶽 幸夫
バスト会長	今西 到
バスト会長	八木 修二
バスト会長	佐藤 正行
バスト会長	前田 剛
会長エレクト	里内 忠一
会長ノミニー	角 貴弘
次年度幹事	丸毛 秀哉

松井 始
藤原 智之
久保 耕太
浅岡 秀哉
足立 健治
小原 弘也
梶原 貴志
山田 孝

姉妹クラブ

台湾三重中央ロータリークラブ

会長	黄 龍 泉
	黄 小 玲
副会長	馮 頡 宸
国際奉仕委員長	李 新 國
姉妹クラブ委員長	呂 溪 清
夫人	林 寶 鳳
バスト会長	賴 健 中
夫人	楊 素 珠

賴 怡 臻
鍾 昕 庭
鍾 堇 希

バスト会長	林 久 雄
夫人	林 蔡淑敏
バスト会長	黃 連 福
バスト会長	鄭 人 文
夫人	蔡 秉 蓁
バスト会長	許 乾 杉

陳 茂 複
李 政 豐
王 照 邦
李 政 田
蘇 卓 人
王 琇 雯

台湾新北市光耀ロータリークラブ

劉 子 慶

出席者名簿(順不同・敬称略)

姉妹クラブ

札幌真駒内ロータリークラブ

直前会長	北島 正之
会長エレクト	内海 知行
会長ノミニー	金坂 和正
幹事	桑嶋 英典
パスト会長	齋藤 康嗣
パスト会長	澁谷 良治
姉妹クラブ委員長	山内 正子
直前幹事	川村 明伸
	小林 丈倫
	及川 恵
	八百坂康子
米山奨学生	グエン リン チャン
事務局	服部 希

川クラブ友好の集い

芦屋川ロータリークラブ

会長	松本由美子
幹事	坂尻 憲治
川クラブ実行委員長	山本 佳秀

岡山旭川ロータリークラブ

パスト会長	大原 利憲
-------	-------

市内ロータリークラブ

京都ロータリークラブ	会長	市川 誠
	幹事	中井 友英
京都南ロータリークラブ	会長	中村 隆
	幹事	福永 荘三
京都東ロータリークラブ	会長	湊 小太郎
	副幹事	佐古 道治
京都北ロータリークラブ	会長	才本 隆彦
	副幹事	中村 高之
京都西ロータリークラブ	会長	石田 公和
	幹事	栗栖 基
京都東山ロータリークラブ	会長	渡邊 恭章
	幹事	上村 承生
京都伏見ロータリークラブ	副会長	中村 道一
	幹事	岩永 憲秀
京都洛北ロータリークラブ	会長	篠下 誠
	幹事	安田 克彦
京都西北ロータリークラブ	会長	石割 照久
	幹事	中江 靖
京都紫野ロータリークラブ	会長	小林毅圭也
	幹事	森川 英行

京都洛中ロータリークラブ	会長	坂部 一夫
	幹事	山田 隆之
京都洛西ロータリークラブ	会長	妹尾 和正
	幹事	平松 敏克
京都洛南ロータリークラブ	会長	辻 宗和
	幹事	西芝 実
京都洛東ロータリークラブ	会長	中村 廣良
	副幹事	仲尾 宗泰
京都北東ロータリークラブ	会長	渡辺 淳司
	幹事	太田 皓三
京都中ロータリークラブ	会長	細井 太造
	幹事	白井 皓大
京都紫竹ロータリークラブ	会長	林 一樹
	幹事	若宮 隆幸
京都嵯峨野ロータリークラブ	会長	大津 裕太
	幹事	山脇 健司
京都朱雀ロータリークラブ	会長	久野 成人
	幹事	砂田 隆
京都モーニングロータリークラブ	副会長	坂根 良枝
	副幹事	毛利 隆志
京都平安ロータリークラブ	会長	村岸 弘之
	幹事	藤本 佳子
京都さくらロータリークラブ	会長	島田真由美
	幹事	岸本 英治
京都イブニングロータリークラブ	副会長	中野 種樹
	幹事	平田 喜洋

名誉会員

鎌野 孝和

米山奨学生

何 雨桐

会員夫人・関係者

飛弾 智美	三田由美子	山本真由美
出射喜代子	谷口 朱里	吉田 末子
中川美智子	上山 美絵	鎌野 幸子
太田美恵子	程 静	
エレクトーン奏者		松本 晶子
事務局		古畑 恵

物故会員 2014年7月～2025年1月

2018年12月9日	大森 英彦
2020年9月12日	千田 適
2023年10月23日	谷口 泰義

ご挨拶

京都桂川ロータリークラブ

会長 三田 昌資



本日は、京都桂川ロータリークラブ創立35周年記念式典に際し、ご多忙の中ご臨席いただきました皆様
に心より感謝申し上げます。

京都府知事 西脇 隆俊 様、京都市市長 松井 孝治 様をはじめ、地域を支える皆様、RI2650地区ガバ
ナー 中本 勝 様、3490地区パストガバナー 陳 汪全 様、スポンサークラブ京都西南ロータリークラブ会長
野田 英彦 様、幹事 前野 峻希 様をはじめ、多くの会員の皆様、そして、姉妹クラブ台湾三重中央ロータ
リークラブ会長 黄 龍泉 様をはじめとする26名様、北海道真駒内ロータリークラブ直前会長 北島 正之
様、幹事 桑嶋 英典 様をはじめとする会員13名様に深く感謝申し上げます。また、当クラブの会員とその
ご家族の皆様にも、日頃よりの温かいご支援に改めて感謝を申し上げます。

当クラブは1988年、京都西南ロータリークラブのご指導の元、京都市内17番目のロータリークラブとし
て誕生しました。本日、創立35周年という節目を迎えることができましたのも、歴代の会員の皆様、そして
地域社会の多くの方々のご支援のおかげと深く感謝しております。この35年間、私たちは「地域に根ざし、
地域に愛されるクラブ」を目指し、さまざまな奉仕活動を行ってまいりました。

今年度は、社会貢献活動として能登半島震災や台湾花蓮地震への義援金を拠出し、地域貢献活動とし
て西京区役所総合庁舎への絵本ボックスとホワイトボードの寄贈やポッチャ大会の開催など、さまざまな
活動を展開してまいりました。どれも多くの皆様に支えられて実現したことに、心から感謝しております。

本年度、国際ロータリー ステファニー A. アーチック会長は「ロータリーのマジック」というテーマを掲
げられています。ロータリーが生み出す絆や奉仕の力を「魔法」のように例えたこのテーマは、私たちロー
タリアンにとって非常に大きなインスピレーションとなっています。また、2650地区ガバナー 中本 勝 氏が
掲げた、「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動」というスローガンは、未来を見据えたロータリー
の在り方を指し示しています。

こうした指針を受け、私の会長としての今年度テーマを「新たな好転へのチャレンジ」と掲げました。
これまでの歴史を踏まえつつ時代の変化に対応し、新しい価値を創造しながら前進し、さらに挑戦を続け
ることが、私たちの使命であると考えています。

私自身、会長という役割をお引き受けする中で、35年という長い歴史を支えてこられた諸先輩方の偉大な
足跡に学びつつ、これからのクラブの未来を見据え、努力を続けてまいります。そして、次世代の会員と共
に「ロータリーのマジック」をさらに広げ、多くの人々と「共に学び、共に行動」するクラブを目指してまいり
ます。

結びにあたり、本日ご列席の皆様を重ねて感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導とご支
援を賜りますようお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

ご祝辞

京都府知事 西脇 隆俊



京都桂川ロータリークラブが、創立35周年という節目の年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、1989年に創立されて以来、崇高な精神のもと、嵐峡の清流を守る会における清掃活動や、西京区内の少年野球チームを対象とした「京都桂川ロータリークラブ会長杯少年野球大会」の開催など、多様な社会奉仕活動を展開されております。創立35周年記念事業におきましても、障害を持つ方々によるアート作品を展示する「心の絵展」を開催されたり、病気と向き合う子どもに付き添う御家族に癒しと安らぎを提供する滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス京都」の開設に向け、その趣旨に賛同され御寄付をいただきました。障害を持つ方々の活動支援や青少年の育成をはじめ、地域福祉の向上に大きく貢献いただいております。深く感謝申し上げますとともに、三田会長をはじめ、歴代会長並びに役員、そして多くの会員の皆様の永年にわたる熱意あふれる御活動に対し、心から敬意を表します。

現在、人口減少や少子高齢化の進展により、地域社会の衰退といった構造的な課題が深刻さを増しています。このような中で、人と人とのつながりや地域の絆の大切さが再認識されており、「新たな好転へのチャレンジ」をテーマに掲げ、地域社会や国際社会への貢献にチャレンジされる皆様の御活動は、人々の模範となり、明るい未来に繋がっていくものと確信しております。

京都府におきましても、「一人ひとりの夢や希望が全ての地域で実現できる京都府」の実現を目指し、府民の皆様との信頼関係のもと、様々な主体との連携を一層深めながら、「安心」「温もり」「ゆめ実現」の3つの視点に基づき、誰もが未来に夢や希望を持てる「あたたかい京都づくり」に全力で取り組んでいるところです。引き続き、皆様方の一層の御支援、御協力を心からお願い申し上げます。

結びに当たり、京都桂川ロータリークラブの更なる御発展と会員の皆様方の御健勝、御多幸を心からお祈りいたします。

ご祝辞

京都市長 松井 孝治



京都桂川ロータリークラブが創立35周年の節目を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴クラブの皆様は、平成元年の設立以来、「親睦と奉仕の精神」を活動の羅針盤として、長年にわたって会員の輪を拡げられてこられました。

また、35周年記念事業として、西京区総合庁舎東庁舎2階の子育て交流ひろば「てって」に、壁一面のホワイトボードと絵本、絵本ボックスを御寄贈いただきました。絵本の読み聞かせや親子連れの憩いの場として、皆様の心温まる御支援が、多くの子どもたちの笑顔につながっています。

三田昌資会長をはじめ、歴代役員、すべての会員の皆様に深く敬意を表しますと共に、心から感謝申し上げます。

さて、全国で人口減少や少子高齢化が進む中、地域や社会の担い手の確保・育成が深刻な課題となっています。素晴らしい京都のまちを未来につないでいくためには、あらゆる垣根を低くして、若者と地域、地域と事業者、大学など様々な主体をつないでいくことが重要です。地域や会員の皆様との深い信頼で結ばれた貴会の役割はますます高まっています。

長年にわたり、人と人の絆を深めてこられた貴クラブが、今年度掲げられた「新たな好転へのチャレンジ」というテーマには、新たな時代を切り拓く希望を感じるところです。地域に寄り添う活動であらゆる世代をつなぐ「結節点」として、更なる御活躍を願っています。

京都市としても、若者・子育て世帯が既存住宅を購入し、リフォームすることを支援する「京都安心すまい応援金」や「2人目以降の保育料無償化」など、喫緊の課題である人口流出の抑制に向けた対策に取り組んでいるところです。

引き続き、先人から受け継いだ伝統と心意気を大切に、誰もが幸せを感じ、互いにつながり支え合い、生きがいを持って活躍できるウェルビーイングなまちを目指してまいります。変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、京都桂川ロータリークラブの更なる御発展と、会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念いたします。

ご祝辞

2024 - 25年度
国際ロータリー第2650地区

ガバナー 中本 勝



京都桂川ロータリークラブは1989年(平成元年)7月27日、京都西南ロータリークラブをスポンサークラブとして設立され、翌1990年2月11日に認証状伝達式が行われました。そして本年2月11日、創立35周年の記念式典並びに懇親会が開催される運びとなりましたことは誠にめでたく、お祝い申し上げます。

今日まで35年間にわたり京都桂川ロータリークラブは数々の素晴らしい奉仕活動を展開され、とりわけ近年は障がい者のスポーツとしてボッチャ大会の開催、さらに障がい者のアート作品展として「心の絵展」の開催に継続的に取り組まれています。

35周年の今年度は三田昌資会長のもと「新たな好転へのチャレンジ」をテーマに、地域社会や国際社会への貢献と共に会員増強に取り組まれ、35年の歳月を経てそれなりに高齢化しつつある会員層に若手会員の入会を図ることでクラブを活性化しようとされ、着実にその成果を挙げて、ベテラン会員のみならず若手会員も活躍される元気なクラブとなっていることに対しとても心強く感じております。

さらに、京都桂川ロータリークラブの諸活動の中でユニークなものといえば、「水、河川的环境保全」等をテーマとして「川クラブ友好の集い」を1996年に提唱され、日本各地の川の名が付くロータリークラブに呼び掛けられて、今年度で24回目の「川クラブ友好の集い」が開催されるほどに発展的に継続されていることを指摘することができます。今後さらに多くの川にゆかりのあるロータリークラブの参加を得て発展されることをお祈りすると共に、「川クラブ友好の集い」において指導的な役割を担われることを期待したいと思っております。

京都桂川ロータリークラブは、京都市西京区という今日まで社会的にも経済的にも目覚ましい発展を続けておられる地域を主要なテリトリーとされており、今後とも地域社会の更なる発展に貢献されることと併せて、「山紫水明の桂川」の環境保全にも取り組んでいただき、ベテラン、中堅、若手の各会員のすべてが元気に活動される活力あるクラブとして発展されることをお祈りいたします。

ご祝辞

京都西南ロータリークラブ

会長 野田 英彦



この度、京都桂川ロータリークラブが創立35周年をお迎えになりましたこと、京都西南ロータリークラブを代表し、心よりお祝い申し上げます。

1989年7月27日、私ども京都西南ロータリークラブがお手伝いをさせていただき33名のチャーターメンバーのもと京都桂川ロータリークラブが創立されました。その日以来、35年の長きにわたりお付き合いをさせていただいておりますが、近年もガバナー公式訪問での合同例会や合同家族会の開催など良好な関係を継続して構築できていることに大変感謝しております。今まで我々の先輩方が築かれてきた良好な関係を今後もさらに発展させていけるようお互い手を携えて一歩ずつ進んでまいりましょう。

そして今後も地域社会や国際社会、これからの世代を担っていく若者たちへの意義ある行動を積極的に行いながら、貴クラブの輝かしい歴史を積み重ねていかれることと確信しております。ともに行動しクラブの存在価値をさらに高めてまいりましょう。

貴クラブの益々のご発展と、貴クラブ会員とご家族の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご祝辞

台湾三重中央ロータリークラブ

会長 黄 龍 泉



京都桂川ロータリークラブの皆様、この度創立35周年をお迎えになり、誠におめでとうございます。盛大な記念例会にお招きいただき、親しく皆様にお目にかかれたことに、大変喜ばしく存じます。台湾三重中央ロータリークラブを代表し、心よりお喜びとお祝いを申し上げます。

貴クラブは1989年に安田初代会長のリーダーシップのもとに創立されて、ロータリーの精神を貫徹し、愛情と情熱に溢れるクラブとなってこられました。わがクラブは1990年に貴クラブと友好クラブ、1998年に姉妹クラブが結ばれ、大変光栄に存じます。それ以来、毎年7月と11月の相互訪問によって、両クラブの交流がより緊密で有意義な活動になってまいりました。

本年に至り、両クラブは30年以上に亘って交流を続けており、積み上げた友情と信頼が堅固な絆を築いてきました。歴史を振り返ってみると、合同例会であれ、旅行活動であれ、日常的な交流であれ、すべては貴クラブの歴代会長と会員の皆様の努力の賜物です。そのお陰で、両クラブの友情が映画のように輝かしく長く続けられ、本当にありがたく、心より深く感謝しております。

貴クラブの会員様と夫人は、いつも変わらぬ情熱と誠意を持って、交流活動に積極的に参加しておられます。この素晴らしい伝統は、両クラブの新しい世代にも大きな友情の花を咲かせることになるでしょう。また、新会員様ご夫妻の参加はとても嬉しいことです。昨年11月のわがクラブの創立記念例会に、貴クラブの新会員様とご夫人に参加していただきました。このことは、世代から世代へと受け継がれてきた両クラブの友情を裏付けるとともに今後の両クラブの発展方向を示すことになりました。

現会長として、時空を超えた友情は両クラブの共同努力による成果であり、会員皆様の心の中の最も貴重な宝物であることを身に染みて承知しております。これからも、両クラブの友情は海のように広大となり、日々新しくされ、永遠に色褪せることはないでしょう。

最後に、京都桂川ロータリークラブのますますのご繁栄と、会員の皆様およびご家族のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

在這充滿喜悅的時刻，我們齊聚京都桂川扶輪社三十五週年社慶，我們非常高興能看到各位老朋友，我謹代表新北市三重中央扶輪社全體社友，致上最誠摯的祝賀及祝福。

自1989年以來，貴社在安田社長的領導下創立，始終秉持扶輪精神，一路走來，成為一個充滿愛與熱情的社。本社有幸於1990年與貴社成為友好社，繼於1998年締結為姊妹社。至今經過每年7月、11月兩次互訪聯合例會，使兩社的互動更為緊密而有意義。

兩社友誼交流已有30餘年之久，彼此的友情與信心，奠定深厚友誼，回顧輝煌的歷程，感謝貴社的歷屆社長及每一位社友，正是你們的辛勤勞動與辛苦付出，才讓我們的友誼如電影般燦爛、恆久。不論是聯合例會、旅遊活動或是日常的交流互動，兩社的每一位社友與夫人們，總是懷著同樣的熱情與真心，積極參與其中。這樣的傳承，讓我們的友誼在新一代中更加蓬勃發展。在歷年的中日交流活動中更讓我感到高興的是新社友及夫人們的參與；例如去年11月本社の授證時貴社的熱情參與中也有新社友及夫人寶眷的加入。這更驗證了兩社的友誼，薪火相傳、綿延不絕的意義。

身為本屆社長的我，我深知跨越時空的友誼，是兩社共同耕耘的結果，也是每一位社友心中最珍貴的財富。雙方的情誼如大海般浩瀚，日久彌新，永不褪色。

最後，我再次衷心祝福京都桂川扶輪社的社運蒸蒸日上，全體社友和寶眷身體健康、家庭幸福美滿，並感謝這次協助安排千飯店住宿及特別的接待。

ご祝辞

札幌真駒内ロータリークラブ

会長 高野 園子



京都桂川ロータリークラブの会員、ご家族の皆様、この度は貴クラブ創立35周年、誠におめでとうございます。

姉妹クラブとして、札幌真駒内ロータリークラブ会員、家族を代表して心よりお祝い申し上げます。

貴クラブの創立は1989年。この年は年明け早々に長く続いた昭和から平成へと大きな変化のあった年でした。そのような大きな変化の中、京都桂川ロータリークラブは創立されました。その激動の年から35年の長きにわたり、貴クラブはロータリーの友情と親睦を大切に、地域社会に貢献してこられましたことに深く敬意を表します。

当クラブは、2009年2月に、ここ京都において友好クラブの締結をさせていただきました。そして2018年に、より深い親睦活動と親交のため、姉妹クラブを締結した際には、貴クラブよりたくさんの会員ご家族にご来れいただき楽しく交流をさせていただきました。昨年、開催いたしました当クラブ創立50周年記念式典にも、貴クラブよりたくさんの会員ご家族にご参加いただき、お祝いをしていただきましたことは私ども会員にとって大変心強く、また、光栄なことでした。改めて会員を代表して感謝申し上げます。

私が貴クラブの行事に初めて参加したのは創立20周年記念式典でした。入会1年足らずでロータリーのことは全く分からず、京都に行くことができる、というきっかけでの参加でした。しかし、実際に参加すると、ロータリアンの高潔さの中にも他地区では体験できない京都らしい艶やかさを感じられる行事でした。これぞ！京都のロータリークラブの記念行事！！と感動した光景は今でも目に焼き付いております。

貴クラブとは、毎年のように互いのクラブを訪問し親睦を深めてまいりました。この先もこの温かい交流を続け、友情と親睦を深めていけたらと心より願っております。

本日ご列席の三重中央ロータリークラブの皆様には、2016年6月にご来れいただき、3クラブ合同例会を開催できましたことは、世界的に地区を超えた大変貴重な経験でした。当クラブの歴史におきましても大きな出来事で、とても良い思い出です。このように世界的に親睦の輪が広がっていくことは、ロータリアンとして大変有意義なことだと思います。

最後になりますが、京都桂川ロータリークラブの益々のご発展と、会員ご家族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は創立35周年誠におめでとうございます。

記念事業の紹介



創立35周年実行委員長

山本 拓生



わたしたちは、創立以来35年間、社会奉仕活動と青少年の育成に奉仕する活動を中心に、とりわけ地域の障害を持つ子供達への支援を重視する活動について、継続的に係わって参りました。

35周年を迎え、事業計画の話し合いを開始した矢先の昨年の元旦に我が国の能登半島とお隣の国台湾で大きな震災が発生し、多くの犠牲が出てしまいました。

遠い外国では、ウクライナとイスラエルで戦争が起こっているさなか、記念事業を計画し、盛大に祝うような雰囲気ではありませんでした。そんなとき、姉妹クラブである台湾三重中央ロータリークラブから能登半島地震への多額の義援金拠出の申出をいただきました。変わることはないロータリーの友情とその迅速な行動に感銘を受けました。そこで当クラブもガバナー事務所を通して義援金を拠出し、時を同じくして台湾で起こってしまった災害に対しても義援金を拠出することにいたしました。

当クラブは長年会員の高齢化と会員の減少が大きな課題でしたが、会長、前会長の熱心な増強活動のお陰で、多くの会員を迎えることができました。数名の女性会員を迎えられたことと、当クラブでは初めて2名の米山奨学生を受け入れることになり、その二人のキャラクターの良さも手伝って、いままでよりも非常に明るい雰囲気になったと思っております。これらは、当クラブの未来を明るいものにする大きな出来事だと個人的には位置づけております。

そこで、気持ちを新たに計画した記念事業としては、当クラブの伝統とも言うべき社会奉仕と青少年奉仕を中心に、新しく入会された会員によるこれからのロータリー活動に繋がりを持たせ、充実したクラブ活動に成長していくことを願って計画し、実施しましたので以下のとおり報告いたします。

なお、5, 6, 7, 8については、継続的に行ってきたものを記念事業としたものです。

1. ドナルド・マクドナルド・ハウス京都開設資金寄附金募集への賛同
2. 西京区総合庁舎新築に伴う、子育て交流ひろばへ物品の寄贈
3. 能登半島地震への義援金拠出
4. 台湾花蓮(かれん)地震への義援金拠出
5. 「心の絵」展の主催
6. パラスポーツ大会「ボッチャ大会」の主催
7. 西京ジュニア消防団の活動支援
8. 「京都桂川ロータリクラブ会長杯」少年野球大会の主催

記念事業の紹介

ドナルド・マクドナルド・ハウス京都開設資金寄附金募集への賛同

病気と向き合う子供に付き添う家族に癒やしと安らぎを提供する滞在施設として「ドナルド・マクドナルド・ハウス京都（略称：京都ハウス）」が設置されることが決定しました。2026年 10月に開設予定ですが、資金の半分以上を京都府が支出する必要があるため、寄付金の募集をしています。

当クラブが活動に力を入れている青少年の育成に合致するため、35周年の記念事業として、この活動に賛同し、寄付金を贈呈しました。



完成予想図

災害義援金の寄付

令和6年の1月に我が国では能登半島地震が、そして4月には台湾の花蓮で大地震が発生し、多くの犠牲が出てしまいました。震災発生後すぐの時期に、姉妹クラブである台湾三重中央ロータリークラブから、150万円の義援金を頂戴しました。

当クラブとして、いただいた義援金も合わせて多額の義援金をガバナー事務所を通して寄付しました。金額は台湾からの義援金と合わせ、35周年になぞらえて合計350万円としました。

台湾花蓮地震についても、台湾三重中央RCを通じて友好の証しとして150万円を贈らせていただきました。

「心の絵」展の主催

日 時／令和7年1月25日(土)～ 1月31日(金)

場 所／京都市勧業館 みやこめっせ2階 美術工芸ギャラリー

当クラブでは、京都府下において日々アート作品の創作に勤しんでおられる障害を持つ方々の励みとなるような作品発表の場を提供すべく、「心の絵」展を主催しており、今回で5回目となりました。

作家達の描きたいという純粋な衝動から生まれた作品は、既製の価値観や評価、名声などにとらわれない、自由な心の絵です。そしてその作品の持つ無垢な力は、人々に純粋な感動と力を与えてくれます。

その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれ、障がい者の社会参加を促すことをこの展覧会の目的と考えています。

今回で、この企画は最終回を迎えましたが、また形を変えて同様の活動を再開したいと願っています。

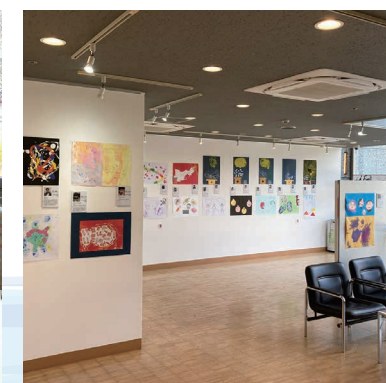
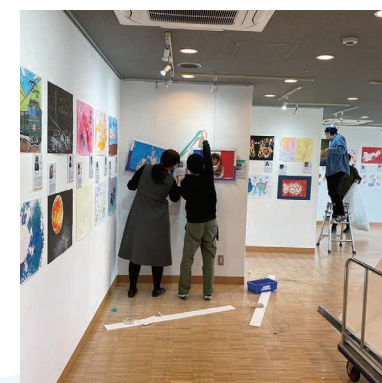
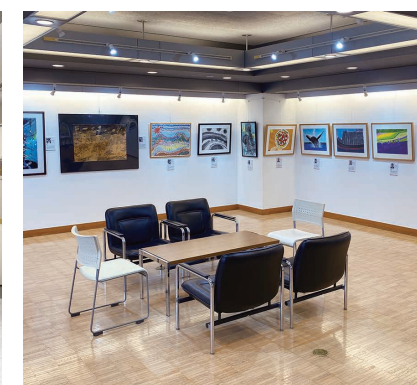


西京区総合庁舎新築に伴う、子育て交流ひろばへ物品の寄贈

日 時／令和6年11月14日(木)

場 所／西京区役所新庁舎2階「子育て交流ひろば(通称 てって)」

子供の割合が京都市でトップという西京区が新しく新庁舎を建設し、その2階に子育て交流ひろばを設けたとのことで、西京区がご要望された、壁一面のホワイトボードと、子供達が楽しむ大きな絵本、それを立てかける絵本ボックスを寄贈しました。ホワイトボードは、子供達が自由に落書きをして楽しむことができるほか、スクリーンとして使用することができるものです。贈呈式では、広場に大勢の親子が参加して、非常に賑やかで温かみがいっぱいの会場となっていました。贈呈後には、読み聞かせのボランティアによるバイオリンの演奏に乗せて、木琴や鍵盤ハーモニカ(ピアノ)などの効果音を交えて絵本が朗読されました。



記念事業の紹介

西京ジュニア消防団の活動支援

日 時／令和7年2月11日(火)
場 所／ザ・サウザンド・キョウト



継続事業として、西京少年少女消防クラブへ支援金を贈らせていただきます。

パラスポーツ大会「ボッチャ大会」の主催

日 時／令和6年10月19日(土)
場 所／京都市立西総合支援学校 体育館
成 績／優勝 ほっと・ハンドチーム
準優勝 GH西部ファイターズチーム
3 位 有輪館チーム
敢闘賞 たけのこ会チーム



オリンピックでもおなじみになった、パラスポーツの「ボッチャ」の大会です。今回で3回目となります。西京社会福祉協議会と京都障がい者スポーツ振興会の協力のもと、12箇所の障害福祉施設より、手話通訳、付き添いの家族を含め、約80名の参加をいただきました。大会は、3チームでのリーグ戦を行い、各リーグの勝者4チームによるトーナメント戦を行いました。当クラブの会員もチームを作って参加し、一緒になって盛り上がりました。

ボッチャとは

3人組のチームが、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに赤・青のボールをそれぞれ6球ずつ投げたり、転がしたりして、他のボールに当てたりしながら、以下にして多くのボールをジャックボールに近づけるかを競うスポーツです。

「京都桂川ロータリクラブ会長杯」少年野球大会の主催

日 時／令和6年11月3日(日)
場 所／小畑川グランド(西京区洛西ニュータウン内)
成 績／優勝・準優勝



桂川ロータリクラブ会長杯は、西京区内の少年野球チームに対し、年度替わりの新チーム(5年生以下)を対象に開催し、今回で32回目を数えました。

開会式では、代表選手が大谷翔平選手の言葉を引用した選手宣誓をして、少年達の意欲とスポーツマンシップの精神を感じさせてくれました。また、選手達のキビキビとした統一感ある動きからは、日々の練習を通じて育まれた責任感や礼節が見受けられ、人格形成にも大きな影響を与えていることが伝わってきました。

歴代会長・幹事

初年度	1989-1990年	会 長	安田 勝	幹 事	末永 寛
1 年度	1990-1991年	会 長	安田 勝	幹 事	末永 寛
2 年度	1991-1992年	会 長	田中 寛(故人)	幹 事	藤井 敏二(退会)
3 年度	1992-1993年	会 長	井上 裕雄(故人)	幹 事	山口 靖司(退会)
4 年度	1993-1994年	会 長	山田 将貴(故人)	幹 事	岩見 博司(故人)
5 年度	1994-1995年	会 長	大森 英彦(故人)	幹 事	森 正廣
6 年度	1995-1996年	会 長	内田 健(退会)	幹 事	岩田 健(退会)
7 年度	1996-1997年	会 長	谷口 泰義(故人)	幹 事	高塚 勝巳(故人)
8 年度	1997-1998年	会 長	松尾 義平	幹 事	近藤永太郎
9 年度	1998-1999年	会 長	徳田 正彦	幹 事	内山 正元
10年度	1999-2000年	会 長	鎌野 孝和	幹 事	川上 衛(退会)
11年度	2000-2001年	会 長	浅野 辰治(故人)	幹 事	吉田 修
12年度	2001-2002年	会 長	上原 従正	幹 事	上山 泰弘
13年度	2002-2003年	会 長	瀬田 保二	幹 事	中川 俊夫
14年度	2003-2004年	会 長	田中 守	幹 事	小寺 信義(退会)
15年度	2004-2005年	会 長	末永 寛	幹 事	松村 秀実(故人)
16年度	2005-2006年	会 長	吉田 修	幹 事	岩田 健(退会)
17年度	2006-2007年	会 長	豊田弥八郎(退会)	幹 事	高塚 勝巳(故人)
18年度	2007-2008年	会 長	藤井文治郎(退会)	幹 事	上原 従正
19年度	2008-2009年	会 長	児嶋 雄二	幹 事	林 良訓
20年度	2009-2010年	会 長	森 正廣	幹 事	内田 勝彦
21年度	2010-2011年	会 長	出射 靖生	幹 事	松村 秀実(故人)
22年度	2011-2012年	会 長	上山 泰弘	幹 事	千田 適(故人)
23年度	2012-2013年	会 長	藤井 敏二(退会)	幹 事	高橋 英明
24年度	2013-2014年	会 長	内山 正元	幹 事	一口 茂樹(退会)
25年度	2014-2015年	会 長	千田 適(故人)	幹 事	万殿 慎二
26年度	2015-2016年	会 長	稲掛 英男	幹 事	吉田 修
27年度	2016-2017年	会 長	中川 俊夫	幹 事	山本 拓生
28年度	2017-2018年	会 長	林 良訓	幹 事	王 杲
29年度	2018-2019年	会 長	内田 勝彦	幹 事	太田 勝彦(退会)
30年度	2019-2020年	会 長	高橋 英明	幹 事	井上 正佳
31年度	2020-2021年	会 長	万殿 慎二	幹 事	内田 勝彦
32年度	2021-2022年	会 長	山本 拓生	幹 事	菱田 匡樹
33年度	2022-2023年	会 長	井上 正佳	幹 事	高橋 英明
34年度	2023-2024年	会 長	王 杲	幹 事	三田 昌資
35年度	2024-2025年	会 長	三田 昌資	幹 事	万殿 慎二



京都桂川ロータリークラブの奉仕活動の歴史

開催日	内 容
1989. 8	「嵐峡の清流を守る会」清掃活動 (以降毎年一度の活動として現在まで継続)
1990~91	国際青少年交換学生としてアメリカ人学生を受け入れ、 当クラブ会員の子女をイギリスに派遣
1993. 4	京都一周トレイルの施設として、北山コース案内図板 10 基寄贈
	京都一周トレイルの施設として、東山コース案内図板 5 基寄贈
	西文化会館ウエスティに物品として、絵画「帰鳥」寄付
1993.11	西京少年野球大会 開会式
1994.12	創立 5 周年記念事業「西京福祉まつり」
1994~95	米山奨学生として韓国入学生を、京都大学に受け入れ
1995. 2	阪神淡路大震災援助活動
1995. 7	台湾清和傳女子高級職業学校の海外研修団と明德商業 高等学校との交流
1995. 8	成章高等学校、夏の甲子園に初出場にあたり、お祝い 贈呈
1995. 9	「在宅介護者と高齢者リフレッシュ事業」外輪船ミシガンに よるびわこクルーズ(1996.6.30 にも実施)
1995.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式
1995.12	京都桂川 RC 会長杯野球大会 表彰式
1995~96	ロータリー財団奨学生として日本人学生が仏、 パリ大学に留学
	ロータリー財団奨学生としてドイツ入学生を、同志社 大学に受け入れ
1996. 8	障がいのある子どもたちの夏休みレクリエーション (以降毎年一度の活動として 2018 年まで継続)
1996. 9	西京少年野球大会 京都桂川 RC 会長杯野球大会
1997~98	ロータリー財団奨学生として日本人学生が仏、パリ大 学に留学
	ロータリー財団奨学生として日本人学生が英、ウォー リック大学に留学
1997~98	米山奨学生として中国人入学生を、京都大学に受け入れ
1998~99	ロータリー財団奨学生として日本人学生が米、 ボストン大学に留学
	米山奨学生として台湾入学生を、京都大学に受け入れ
1999. 7	三重中央 RC との青少年交換ホームスティ
1999. 9	京都府立洛西高等学校インターアクトクラブ設立
1999.11	「洛西ふれあいまつり」記念植樹
1999.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式
1999~00	米山奨学生として台湾入学生を、京都大学に受け入れ
2000. 4	台湾三重中央 RC との青少年交換ホームスティ
2000. 6	京都府立洛西高等学校インターアクトクラブ創立総会
2000. 6	京都府立洛西高等学校インターアクトクラブ認証状 伝達式
2000~01	米山奨学生として中国人入学生を、京都大学に受け入れ
2001~02	ロータリー財団奨学生として日本人学生が米、 ハーバード大学に留学
2002~03	米山奨学生として中国人入学生を、京都大学に受け入れ
2004. 8	米山奨学生として中国人入学生を、京都大学に受け入れ
2004. 8	京都府立洛西高等学校 就職希望者対象模擬面接
2004.11	府民の森ひよし 植樹 330 本
2004~05	ロータリー財団奨学生として日本人学生が独、 ベルリン工科大学に留学

開催日	内 容
2005. 1	桂坂野鳥庭園ものづくり体験館への支援
	西京少年消防クラブ員制服等の寄贈
2005~06	米山奨学生として中国人入学生を、京都大学に受け入れ
2006~08	ロータリー財団奨学生として日本人学生が米、 コーネル大学に留学
2007~08	米山奨学生としてインドネシア入学生を、同志社大学に 受け入れ
2009. 9	創立 20 周年記念事業：三重中央 RC との WCS 事業
	創立 20 周年記念事業：西京 17 学区「子育てサロン」への 保育器寄贈
	創立 20 周年記念事業：ネパールへの教育支援
	創立 20 周年記念事業：JR 桂川駅前に周辺案内立看板の 設置
2009.11	創立 20 周年記念事業：記念曲「桂川」の制作
	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式
2011. 6	東日本大震災義援金(京都新聞社社会服地事業団：桂川 RC50 万、台湾 150 万、東北地方太平洋沖地震への物資と して 1,068,800 円)
2011~12	米山奨学生として中国人入学生を、府立医科大学に 受け入れ
2014. 7	創立 25 周年記念事業：桂少年剣道クラブへの胴の寄贈
2014.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式
2014.11	創立 25 周年記念事業：京都府青少年道場対抗剣道大会
2014.12	創立 25 周年記念事業：イオンモール京都桂川敷地内に 記念植樹
2015. 4	創立 25 周年記念事業：西京警察署桂西口交番所へ広報用 ディスプレイの寄贈
2015~16	米山奨学生としてモンゴル入学生を立命館大学に 受け入れ
2016~17	国際青少年交換学生としてブラジル入学生を受け入れ、 当クラブ会員の子女をブラジルに派遣
2017~18	国際青少年交換学生としてデンマーク入学生を受け入れ、 当クラブ会員の子女をオランダに派遣
2018. 9	台湾東部地震義捐金
2019. 4	障がいのある人と家族の日帰りバスツアー
2019. 1	創立 30 周年記念事業：京都市立西総合支援学校へ ウッドデッキを寄付
2019.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式・表彰式
2019.11	障がいのある人と家族の日帰りバスツアー
2019.12	第 1 回「心の絵」展 (以降年一度の活動として現在まで継続)
2020.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式・決勝戦
2021. 1	新型コロナウイルス感染拡大によりレクリエーションが 中止になり、社会福祉協議会の希望により非接触型温度計、 ポータブル拡声器、サーキュレーターの購入の為の資金を 協力することになった。
2021.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式・決勝戦
2022.10	京都 24RC ポリオ根絶・ウクライナ避難民支援チャリティ ゴルフコンペ主催
2023.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式・決勝戦
2023.11	バラスポーツボッチャ大会主催 (以降年一度の活動として現在まで継続)
2024.11	京都桂川 RC 会長杯野球大会 開会式・決勝戦
2024.11	ドナルド・マクドナルド・ハウス京都 開設資金寄附
2024	能登半島地震、台湾花蓮地震に義援金拠出

ソング

君が代

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の

いわおとなりて

苔のむすまで

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y

That spells Rotary;

R-O-T-A-R-Y

Is know on land and sea;

From North to South,from East to West;

He profits most who serves the best;

R-O-T-A-R-Y

That spells Rotary.

三民主義

サン ミン チュ イ
SAN MIN CHU I

ウウ タ ソ ツング
WU TANG SO TSUNG

イ チェン ミン クォ
I CHIEN MIN KUO

イ チン ター トウング
I CHIN TA TUNG

ツ アー ト シー ウエイ ミン チェン フォンク
TZU ERH TO SHIH WEI MIN CHIEN FENG

ス イェ フェイ シュ チュ イ シー ツング
SU YEI FEI HSIEH CHU I SHIH TSUNG

シー チン シー ユンク
SHIH CHIN SHIS YUNG

ピ シン ピー チュンク
PI HSIN PI CHUNG

イ シン イー テー
I HSIN I TEH

クワン チュー シー チュンク
KUAN CHEH SHIH CHUNG